

※ 数値は速報値です。

<火災概要>

(問合せ先 伊賀市消防本部予防課 TEL 0595-24-9105)

種 別	令和7年	令和6年	増 減
建 物 火 災	18	25	-7
林 野 火 災	6	1	+5
車 両 火 災	4	8	-4
船 舶 火 災	0	0	0
航 空 機 火 災	0	0	0
そ の 他 火 災	56	32	+24
合 計	84	66	+18

※建物、林野、車両、船舶、航空機以外が燃えた火災は、その他火災に分類されます。

1 火災件数 84件

令和7年中に84件の火災が発生しました。これは、前年と比べて18件の増加となりました。

2 火災種別

火災を種別ごとに見ると「建物火災」が18件、「その他火災」が56件、「林野火災」が6件、「車両火災」が4件発生しました。

また、建物火災18件のうち、事業所の火災が9件、住宅火災が6件、農作業小屋を含む倉庫の火災が3件発生しました。

3 建物火災の規模

焼損程度		全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
焼損棟数	令和7年	8棟	1棟	9棟	5棟	23棟
	令和6年	9棟	1棟	10棟	9棟	29棟

出火元が全焼した火災は4件で、令和6年の5件より1件減少しました。

4 出火原因

現在調査中の案件もありますが、建物火災は、「こんろ」や「電気機器、電気配線」等が原因で発生しました。

また、林野火災やその他火災は、屋外での焼却行為が主な原因でした。

例年の傾向として、伊賀市では枯草の焼却が燃え広がることによる火災が多く発生します。やむを得ず屋外で焼却行為を行う場合は、消火の準備をし、十分注意して行ってください。

5 死傷者

火災による死者は2名発生、負傷者は4名発生しました。

令和6年の死者は2名発生、負傷者は8名の発生でした。

6 出火率 (人口1万人あたりの出火件数)

令和7年 10.07件 84件(火災件数) / 83,451人(11月30日付人口)

令和6年 7.79件 66件(火災件数) / 84,719人(11月30日付人口)

<救急概要>

(問合せ先 伊賀消防署管理課 救急管理係 TEL 0595-24-9120)

令和7年中の救急出場件数は5,624件で、前年と比較すると226件の増加となりました。一日あたり、平均15件の救急出場をしたこととなります。

全体の搬送人員は、4,800人で、前年と比較すると184人の増加となりました。

事故種別ごとの救急出場件数は、急病が3,684件と最も多く、次いで一般負傷847件、転院搬送572件、交通事故327件となっています。

救急出場件数の増減

	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	その他	合計
令和7年	3,684件	847件	572件	327件	194件	5,624件
令和6年	3,561件	727件	560件	362件	188件	5,398件
増 減	+123件	+120件	+12件	-35件	+6件	+226件

※転院搬送は、医療機関から医療機関へ搬送された事案です。

※その他は、労働災害、運動競技等です。

救急搬送人員の増減

	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	その他	合計
令和7年	3,094人	720人	569人	293人	124人	4,800人
令和6年	3,003人	626人	557人	304人	126人	4,616人
増 減	+91人	+94人	+12人	-11人	-2人	+184人

<救助概要>

(問合せ先 伊賀消防署管理課 消防救助管理係 TEL 0595-24-9116)

令和7年の救助出動件数は60件で、30人を救助しました。

救助出場件数の増減

	火災	交通事故	水難事故	その他	合計
令和7年	0件	21件	1件	38件	60件
令和6年	1件	24件	0件	32件	57件
増 減	-1件	-3件	+1件	+6件	+3件

※その他は、機械による事故、建物等による事故、自然災害、ガス及び酸欠事故、破裂事故 及びその他の事故です。

救助人員数の増減

	火災	交通事故	水難事故	その他	合計
令和7年	0人	7人	1人	21人	30人
令和6年	1人	13人	0人	21人	36人
増 減	-1人	-6人	+1人	±0人	-6人